

令和 7 年 6 月定例教育委員会議事録

(白石町教育委員会会議規則第 16 条及び第 17 条の規定により作成)

- 1 日 時 令和 7 年 6 月 25 日 (水) 午前 9 時 白石町役場 3 階 (大会議室)
- 2 出席委員 下平教育長 堤 委員 松尾委員 川崎委員 一ノ瀬委員
- 3 事務局職員 久原学校教育課長 鶴田主任指導主事 永石新しい学校づくり課長
矢川生涯学習課長 吉原学校教育課長補佐
川畑新しい学校づくり課長補佐 伊東生涯学習課長補佐
大串指導主事 今福学校教育係長 本山推進係長 定松施設係長
山口学校給食係長 武富指導主事
- 4 教育長の報告 別紙資料のとおり
- 5 会議に附した議案
附議 21 号 令和 7 年度準要保護の認定について
- 6 動議の提出者 なし
- 7 議事の概要 別紙資料のとおり
- 8 議決事項 附議第 21 号 未承認
- 9 その他
 - ・事務局からの報告
 - ・傍聴者 なし

1 開会

2 前回議事録の承認

5月定例教育委員会議事録の承認。前回の議事録の承認について説明。(久原課長)
今回から議事録の記載内容が簡素化されていることが伝えられ承認される。

3 教育長報告(下平教育長)

(1) 前回以降の主な動向

- ・ 5月25日 小学校運動会
- ・ 5月27日 第12回部活動検討委員会
- ・ 5月29日 町内教職員初任者研修会(8名参加)
- ・ 5月31日 白石バドミントンプロジェクト(スポーツ推進委員の永代優仁氏が企画。
パリオリンピック女子シングルスでベスト8の大堀彩選手が講師として招かれる。約150名が参加。)

【主な発言】

下平教育長「民間企業から資金を集め、SNS等で広報し、これだけの人が集まったことは特筆すべき。行政主導ではない新しい形のスポーツイベントの在り方を示されたように感じ、我々も連携していく必要性を感じた。」

- ・ 6月3日 有明小学校新しい学校づくり準備委員会
- ・ 6月6日 第3回白石町議会6月定例議会開会
- ・ 6月6日 白石中学校2年生 AIを活用した英語教育授業
- ・ 6月16日～19日 白石地域新設小学校建設に伴う説明会(排水対策、雨天時の交通渋滞対策、通学支援、プールの開設などについて)
- ・ 6月18日 第1回社会教育委員会(中村恭子委員が退任、北川詔子委員が就任。片渕直美委員と中村恭子委員が県の表彰を受賞)
- ・ 6月21日 青少年健全育成町民会議(スチューデントサポートフェイス代表の桑原宏樹氏による講演)
- ・ 6月24日 部活動地域展開に関するヒアリング

(2) 教育課題と対応方針

- ・ 教員の処遇改善について

教職時間外調整額が現行の4%から段階的に引き上げられる方針が示された。令和8年度に5%、令和9年度に6%、令和13年度以降に10%となる。

- ・職務に応じた処遇の実現について

令和11年度までに時間外勤務を月平均30時間以内にする目標が掲げられた。小学校ではすでに改善が見られるものの、さらなる業務改善が必要。

- ・小中学校長等の特例任用について

60歳で役職定年を迎えた校長が、希望すればその後も校長として勤務できる制度が全国的に導入が進んでいる。県教育委員会から要綱が発出される予定。

- ・教員採用試験・管理職選考について

教頭への推薦者数が毎年減少。管理職への希望者が少ないことが課題。

- ・佐賀県立中学校・高等学校の入学者選抜について

県立高校の一般選抜は令和8年3月3日、4日。県立中学校の募集定員が令和8年度から120名から105名に変更される。35人学級の導入や国の定数改善方針に沿ったものの。

佐賀工業高校が「電気科」から「情報科」に改編、唐津商業高校に「eスポーツ科」が設置される動きがあることが報告される。

4 連絡事項

(1) 白石中学校部活動等の加入状況について

白石中学校の部活動および地域クラブの活動状況について報告。(本山係長)

- ・学校部活動加入率は67.5%。地域クラブ活動を含めると73.4%となり、統合前より若干減少。
- ・学校部活動以外の活動率は24.6%。
- ・何らかのスポーツ・文化活動をしている生徒の割合は92.2%に上る。

【主な発言】

松尾委員「バスケットボールの社会体育とは具体的にどのようなチームなのか。」

下平教育長「佐賀市内等にクラブチームがあり、他の中学校の生徒も集まるチーム。

バレーボールでも同様のクラブチームがあり全県下の生徒が集っている。」

川崎委員「部活動の加入率だけ見れば下がっているが、地域クラブ等を含めた活動率は高く、生徒たちが様々な活動を充実させていることが分かる。一方で、学校が把握できない活動については生徒の頑張りを認め、共有する場が減っているのではないか。見えにくくなった生徒の活動を、上手に把握し評価できる仕組みが整備されると良い。」

堤委員「活動の多様化に伴い、統計の表現が難しくなっていることが分かる。まず、「何らかの活動をしている生徒の割合」を基本データとし、その上で「学校管理下（教員

が顧問)で行われている従来の部活動」の加入率を出す(教員の働き方改革の観点から)など、目的別にデータを整理すると、より状況が分かりやすくなるのではないか。」

本山係長「ご指摘の視点で、再度データを整理したい。」

(2) 問題行動等月別報告について

5月の問題行動等月別報告。(武富指導主事)

- ・不登校 小学校3名、中学校9名
- ・いじめ 小学校2件、中学校6件
- ・問題行動等 小学校11件

(3) 夏季休業における児童生徒の指導について

(4) 夏季休業前後における不登校児童生徒支援の充実について(大串指導主事)

(5) 令和6年度時間外勤務状況調査について(鶴田主任)

(6) 「A Iの活用による英語教育強化事業」進捗状況について(鶴田主任)

【主な発言】

一ノ瀬委員「学校訪問時、体育の授業でタブレットを使用。活用法は黒板の代替で、従来の方法から抜け出せていない。(熊本県高森町のような)先進的な実践に触れる研修を増やさない限り、良いソフトを導入しても宝の持ち腐れである。」

鶴田主任「A Iの活用はツールに過ぎず、本質は学習指導要領が目指す「子どもが学びの見通しを持ち、自己調整しながら主体的に学ぶ授業」の実現。」

(7) 有明地域新設小学校改修工事の契約変更について

旧有明中学校の改修工事において、工事内容に変更が生じたため契約変更の報告。(定松係長)

(8) 「学びの交流」実践報告について(武富指導主事)

(9) 須古城跡国史跡指定に向けての進捗状況について

須古城跡の国史跡指定に向けた進捗状況を報告。(生涯学習係 米田主事)

【主な発言】

堤委員「平井氏の時代に大規模な改修が行われたという結論か。外堀の調査地は私有地だが地権者の承諾は。」

米田主事「これまでは龍造寺隆信による大改修で現在の形になったと考えられていたが、それ以前から造成が行われていたことが確認された。調査地については、地権者および耕作者の方から承諾を得ており、稲刈り後に借地して調査を行う。」

堤委員「北側にある二重堀の調査予定は。」

米田主事「今回は東側と南側の2か所を予定。その結果を踏まえ、有識者会議や文化庁の指導を受けながら、今後の調査地点は決定する。」

(10) 7月行事予定表について

7月の教育長・教育委員に関連する行事予定を案内。(吉原補佐)

(11) 6月議会の概要について

6月議会の概要について説明。(久原課長、矢川課長、鶴田主任)

【主な発言】

堤委員「人口減少や働き方の変化といった社会背景を説明し、行事を無くしているのではなく、時代のニーズに合わせてやり方を変えているのだという点を丁寧に説明していく必要がある。」

堤委員「ドラゴースポーツの件で、体操の授業では専門家に見てもらえる機会は非常に貴重。安全性の確保と教員の負担軽減に繋がるので、ぜひ活用していただきたい。アンケートのデジタル化については、ICTの方が圧倒的に早く回収できたという報告があり、集計の手間を考えてもデジタル化はぜひ進めていただきたい。」

(12) 次回教育委員会の日程

次回教育委員会は、7月24日(木)午前9時から3階大会議室で開催

5 閉会